

No.64 熊広報

令和元年 6月15日
熊地区広報発行委員会
発行責任者
熊地区長 伊藤 誠
公民館長 満吉 保憲

第59回熊地区

親子運動会開催

熊公民館 館長 満吉 保憲

五月晴の五月十一日(土)、亀城公園に隣接する刈谷市体育館において、竹中刈谷市長をはじめ、多くの来賓の方々をお迎えするとともに、熊地区内の多くの皆様のご参加をいただき、第59回親子運動会を無事終えることができました

大会委員長の挨拶



選手宣誓



開会式では、刈谷東中学校のボランティアの生徒さんを先頭に各町の選手が入場整列し、選手代表の酒井陽生(はるき)君の元氣一杯の選手宣誓が印象的でした。

最初の競技種目は、チーム対抗の「つなぎ」です。白熱した展開でしたが、結果は、子ども部では熊野町、一般部では八幡町チームが一位になりました。

つなぎ



玉入れ



今回の運動会にも、(株)豊田自動織機ラグビー部シャトルズの皆さんが厳しい練習の合間を縫って参加していただき、最初の順番が一位となった熊野町子どもチームとの対戦です。今回は8名にしてくれとの要請を受け、シャトルズ8名対子ども20名で対戦したところ、気合を入れたシャトルズに負けてしまいました。それで人数を5名にして再戦したところ、今度は子どもチームの勝ちとなりました。子どもたちは大喜びでした。

ラグビー教室



障害物競走



2番目の競技は「玉入れ」です。「つなぎ」と「玉入れ」は、応援合戦の様子を来賓の方々に評価していただくこともあり熱の入った応援で盛り上がっていました。結果は、子ども部は宝町、一般部は熊野町チームが一位でした。

チーム対抗競技の合間には、熊民踊愛好会の皆さんを中心に、総勢120人で「熊の音頭」と「しんちゃん音頭」を踊り、その後の「お菓子取り」では入学前のお子さんから一般までの皆さんに充分楽しんで頂けたものと思っております。

次は子どもたちに人気のラグビー教室です。普段見かけないようなガタイのかいお兄さんたちが、子どもたちに見合った内容でのラグビーに親しむ機会を作ってくださいました。

続く種目は「障害物競走」です。昨年同様子どもさんはバケツ運び、バケツからこぼれ出る風船を拾いながら走りました。一般部は消火器の張りぼてを持って障害を縫って走っていただきました。

最後に各町対抗意識が最高潮の「豊田杯リレー」です。1年生から6年生の男女計12名のリレーです。宝町チームが一時二位に後退した場面もありましたが、ぶつちぎり一位でゴールテープを切り優勝しました。結果は、優勝宝町、準優勝熊野町、三位は八幡町チームでした。

豊田杯リレー



豊田杯カップの授与



応援合戦も含めた総合優勝は宝町、準優勝は熊野町、三位は八幡町ということになりました。

熊公民館のスローガンである「みなさんの、みなさんによる、みなさんのための公民館」を実現する地域ふれあいの場になったものとうれしく思っています。

この運動会を支えてくださった皆さま方に深く感謝いたします。

親子運動会をとおして

子ども会 会長 酒井 珠希

保護者の皆様、並びに熊地区の皆様には、日頃より子ども会の活動にご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。



会長 酒井 珠希

元号が平成から令和に変わつて間もない五月十一日に、第59回熊地区親子運動会が行われ、無事に大会を終えることができました。昨年に引き続き、豊田自動織機シャトルズ様にもお越し頂き、現役アスリートとふれあいながら、楽しく、そしてとても貴重な体験をする事ができました。この時のお子さんたちのキラキラとした顔がとても印象的でした。

また、つな引き、玉入れ、豊田杯リレーでは各町一丸となつて、自分の住んでいる町を一生懸命応援している姿に、町の一体感を感じることができました。

このような素晴らしい体験のできる運動会は、この地区の伝統ですので、これからもたくさんの方のご参加をお待ちしています。このようなイベントを通して、日々の生活・災害発生時等の助け合いに繋がっていったらなあと思っております。

今後も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

おや、うんどうかい

いちねん 大口 ゆうひ

あさおきると、おかあさんが「がんばつてね」といいました。



たまいれ

ぼくはたまいれをたのしみにしていたのでがんばろうとおもいました。かごをねらつてなげるのがむずかしかつたけど、なんかいもたまをなげました。なんかいれることができたので、すぐたのしかつたです。また、くまのうんどうかいにでたいなあとおもいました。

楽しかった親子運動会

四年 深谷 雪莉(せり)

私は、五月十一日土曜日に、刈谷市体育館で熊地区親子運動会にでました。

私がでた種目はつな引きと玉入れと障害物です。つな引きは、熊野町は子どもが二回勝つて大人が二回負けました。おしくも二位でした。玉入れは大人は勝ちましたが子どもは負けてしまいました。

熊のおんどやしんちゃんおんどをおどつたり、ラグビー教室があつたりして楽しかったです。熊野町が優勝できなかったけれど、来年も熊地区親子運動会に出たいです。

小学生最後の親子運動会

六年 水野 柑奈(かな)

運動会でのトラウマはリレーでの、バトンわたしです。今年もまたやつてしまいました。



熊野町 つな引き

バトンわたしで、もたついている間に、宝町の子にぬかされて二位になってしまいました。

追いつくうと思いましたが、逆にはなれていつてしまいました。そのまま宝町は優勝カップを持つていつてしまいました。でもつな引きは一位を取ることが出来、シャトルズと熊野町で戦いました。

私たち 20 人に対してシャトルズ 8 人でしたが、よゆうで負けてしまいました。次は 5 人にしてもらい、ようやく優勝することが出来ました。



準優勝 表彰

どんな順位になつても、みんなニコニコして帰っていきました。

私が中学生になったら、ボランティアで来てくれた中学生みたいにお手伝いなどをしてみたいです。

「熊地区から消えたものなど」

熊郷土史研究会 副会長 三浦 洋治

昭和三十五年ごろの私の記憶には六軒八百屋がありました。魚屋が二軒、タバコ屋が六軒、菓子屋が七軒、雑貨屋が二軒、文具店が二軒、古川傘・提灯屋が一軒、自転車屋が三軒、豆腐屋、竹ぼうき屋、歯医者、鶏肉店、学習塾などがありました。時代とともに熊地区の区画整理がすすめられ、県道刈谷・碧南線の道路ができて、「サンダワラ川」「せきの川」が埋められ、田畑、藪がなくなり、熊野公園ができました。宅地化がすすみ周辺地区にスーパーマーケット、地区内にコンビニができて、既存の店舗が閉店してしまいました。

模様のヨットで遊んだ防火用水もなくなりました。

私が小学生の時、牛乳配達のおじさんが見た足の無い娘が立っていたという国鉄の踏切もなくなり、月が光る小川の流れもなくなりました。

亀城公園につづく松林の細道もなくなり、夏の暑い時、砂利道に打ち水することもなくなりました。蒸し暑い夏にゆらめく人だまも見ることができなくなりました。いつかまた見ることができそうな暗い夜になることを夢みているのですが、あまりに夜間の照明が明るすぎて見えません。

いつか星空がきれいに見える暗い夜にもどるといいと思います。

しかし、以前のような自然がもどるとは思いません。

いあいやく

熊地区長 伊藤 誠

熊地区の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

熊野町、八幡町、宝町の十四人の地区委員、班長はじめ、各団体の皆さんが住みよい町、安心安全な街づくりになるように活動していきます。

世帯数は六十四世帯のマンションができたおかげで千六百六世帯となりました。



地区長 伊藤 誠

五月十一日には、第59回親子運動会が開催され、開会式の前から大勢の子どもたちが元気いっぱい走りまわっていました。

つな引きもリレーも大変迫力があり、選手も応援者も見ごたえがありました。怪我をした人が一人もいなかったことが、一番の成果でしょう。

七月には夏祭り、万燈祭があり、敬老会、文化展と行事が続いています。新しく熊地区にいられた人たちは、ぜひ家族で来て楽しんでいただきたいです。

夏祭りでは、子ども会がいろんな景品を用意しています。大人用と子ども用の抽選会があります。

防災会が非常食アルファ米で作られたおにぎりをくばってくれます。

地区行事には家族そろってご参加ください。

婦人会からのお知らせ

婦人会 会長 中西 千鶴子

◎盆踊りの練習が始まります！

今年も六月から、活気溢れる練習が熊市民館で行われます。皆で輪になつて楽しく踊りながら交流を深めましょう。

一緒にいい汗を流しませんか？

皆さんの参加をお待ちしております。

☆盆踊りの練習日(毎週金曜日)

▽六月七日(金) 十四日(金)

二十一日(金) 二十八日(金)

▽七月十二日(金)

・場所 熊市民館 二階集会室

・時間 午後七時～八時半

・持物 汗拭きタオル、上靴

☆地区盆踊り

▽七月二十日(土)、二十一日(日)

・場所 熊野公園

☆市民盆踊り大会

▽八月十六日(金)

・場所 刈谷市総合運動公園

◎刈谷市婦人会連絡協議会より

☆貸衣装展示会(冠婚葬祭全般)

・場所 市民交流センター 三階

・日時 六月二十二日(土)

午前九時半～午後四時半

六月二十三日(日)

午前九時半～午後四時

ご来場の方にお抹茶の席を用意しております。尚、二十四日の呈茶は午後三時までです。

この機会にぜひ一度足をお運び下さい。

熊地区防災のお知らせ

自主防災会 副会長 近藤 輝和

熊地区自主防災会では、班長さんを対象に、一年に一回、研修旅行を行ってききました。

今までの研修旅行先は次のとおりです。

・平成27年 浜岡原子力発電所

・平成28年 名古屋港防災センター

・平成29年 名古屋港防災センター

・平成30年 静岡県地震防災センター

令和元年の今年は、9月29日(日)、

根尾谷断層と、本巢市にあります地震断層観察館の見学を予定しています。

明治24年10月28日、東海地方を襲った濃尾地震は、マグニチュード8、震度は7。日本の内陸部で起きた最大級の直下型地震です。

根尾谷断層では、6メートル隆起した断層崖を見学することにより、地球のパワーと地震の怖さを実感することができ

ます。

〔令和元年度 自主防災会役員の紹介〕

・会長 伊藤 誠

・副会長 近藤 輝和

・書記 鈴木 富佐夫

・会計 黒川 正道

・熊野町防災リーダー 浅岡 明秀

・八幡町防災リーダー 柘植 敏彦

・宝町防災リーダー 鈴木 富佐夫

・防火消防部長 磯村 正志

・救出救護部長 飛田 勝彦

・避難誘導部長 三浦 俊和

・給食給水部長 加藤 洋子

・情報部長 近藤 輝和

熊なでしこ会 だより

熊なでしこ会 代表 藤田 政夫

四月十二日に、平成最後の、なごやか交流会を行いました。多くの方たちの参加のもと、お口の運動「バタカラ体操」・歌・呼吸体操・指を使った頭の体操、ひまわりの会様指導の手芸・美味しい昼食を皆さんと一緒に頂き、皆様の満足な笑顔が素敵でした。

午後からは、刈谷警察署さんより、防犯とおれおれ詐欺防止の講演をしていただきました。防犯では、カギをかける・雨戸を閉める・現金を家に置かない。詐欺では、カードを渡さない・暗証番号を教えない、「ATM」に行く前に誰かに相談する。お互いに、被害に逢わない様に気をつけましょう。

刈谷市消防団第四分団より

第四分団長 池田 裕介

日頃から消防団活動に地区の皆様

の絶大なるご理解とご支援に對しまして、厚くお礼申し上げます。

本年度も熊地区の防火、防災に努めて皆様が安心して暮らせる街を守っていきます。

第四分団は六月九日に刈谷市総合グラウンドで行われる第36回刈谷市操法競技会に向けて早朝より訓練をしていますので、ぜひ皆さまの熱い声援をお願いします。

刈谷市総合式典 受賞者紹介

熊公民館館長 満吉 保憲

五月二十一日、刈谷市総合式典において、表彰状・感謝状を授与されました。

【市長表彰・感謝】

【野村 宏】「表彰」(熊野町)

・永年地域住民の指導者として防犯活動及び地域の活性化に貢献

【野村 敬子】「表彰」(熊野町)

・永年地域住民の指導者として伝統文化の継承及び地域の活性化に貢献(民謡)

【細川 裕子】「感謝」(八幡町)

・多年地域住民の指導者として社会福祉及び地域の活性化に貢献

【市川 修平】「表彰」(八幡町)

・永年少年野球の指導者として

【森近 航佑】「表彰」(熊野町)

・全国少年少女チャレンジ創造コンテストにおいて発明協会会長賞

【大島 帆夏】「表彰」(熊野町)

・白秋献詩において北原白秋生家記念財団賞

【社会福祉協議会会長表彰・感謝】

・「深谷 孝洋」 「感謝」(熊野町)
・多年刈谷市民生委員・児童委員として



熊地区に貢献
されて受賞された
みなさん

熊老社会だより

熊老社会 広報 林 吉良

昨年度新規の新しい行事として

「包丁研ぎ」・「おこしもの造り」を三月に行いました。

素人研師集団、六人の奮闘、おかげさまで大変好評でした。

もちろんお代は無料です。

「おこしもの造り」桃の節句を祝う

尾張三河の伝統行事、みんな初めての人が大多数、久しぶりの人、和気あいあい楽しく三十人ほど参加しました。

私も初めての参

加で、自分たちで

作ってみて、その美

味しさ出来映えに

みんなびつくり、

胃袋をつかまれて

しまいました。

令和元年度の今年「包丁研ぎ」十二

月・三月と二回予定。錆びていても、

刃こぼれしていても結構です。皆さん

からの注文をお受けいたしたいと思っ

ます。

「おこしもの造り」は節句前の二月に開催予定です。

皆様の多数の

注文・参加を

お待ちしております。

ります。



包丁研ぎ



おこしもの造り

いあいさつ

熊野神社 氏子総代会

会長 神谷 光明

熊地区の皆さまにはますます清栄のこととお喜び申し上げます。

この度は「熊野神社協力金」に多くの皆さまよりご寄付をいただき、大変ありがたく一年間の活動費として大切に

使わせていただきます。

三百三十年

余も脈々と続

いている熊野神

社の神事を各

町からの氏子

総代 19 名とと

もに、精いつば

い務めさせてい

たきます。

地区の皆さま

まにいつお越し

頂いても、気持ち良い環境でお参り頂

けるよう毎週日曜日に三町交代で神社

境内の清掃を行っております。

なお、「月次祭」は毎月第二日曜日に

行われます。

また、一年の中で最も地区の皆さま

が楽しみにされている「大祭」では子ども

さんによるお神輿の町引き、厄年の

方々による餅投げが行われます。

多くの方々が神社を身近に感じ普段

から足をお運びお参りいただきますよう

よろしくお願いいたします。



氏子総代会

「熊地区防犯力の向上を！」

安全パトロール隊長 井上 直之

愛知県は侵入盗被害が、十二年連続で全国ワースト一位であることをご存知でしょうか。

私たちは、「仲良く、楽しく、無理せず」に合言葉に定期的にパトロールを行っていますが、まだまだ十分でなく安心出来ません。

◎防犯の四原則

①時間：侵入に時間をかけさせる。

(補助錠など)

②光：家の周りを明るく。

(センサーライトなど)

③音：警報器・防犯砂利で周囲に侵入を知らせる。

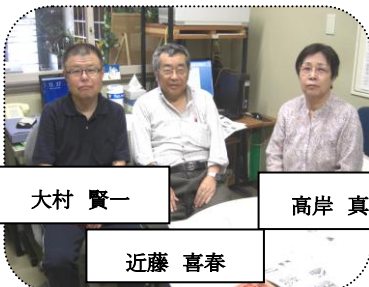
④目：住民同士の連携、声かけ。

各家庭で出来ることから始め、不

審者が近づくにくい環境づくりを心

掛けしましょう。

【編集後記】



大村 賢一

高岸 真弓

近藤 喜春

令和元年度の広報を担当する3人です。今年も明るい楽しい記事を地区のみなさまにお送りいたします。よろしくお願いします。